

令和3年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

福島大学動物実験委員会

令和4年4月

・ 規程及び体制等の整備状況

1 . 機関内規程

1) 評価結果 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 基本指針に則した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2 . 動物実験委員会

1) 評価結果 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 基本指針に則した動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

3 . 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学動物実験管理体制図
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 福島大学動物実験規程において、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施

体制が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？)

1) 評価結果 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学遺伝子組換え実験安全管理規程、 福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則、福島大学放射線障害予防規程、 国立大学法人福島大学化学物質管理規程、 福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 各種関係規程等において、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？)

1) 評価結果 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、飼養保管施設設置承認申請書、福島大学飼養保管施設・実験室一覧
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管施設の設置は動物実験委員会の調査および審査を経て、学長が承認する体制がとられている。飼養保管施設には動物実験等管理責任者が置かれ、施設に整備された飼養

<p>保管マニュアル(福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ、食農学類研究棟動物飼育・実験室の(505室)の使用に関する申し合わせ)により実験動物の飼養保管を行う体制となっている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし</p>
<p>6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)</p>
<p>特になし</p>

. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

<p>1) 評価結果 基本指針に適合し、適正に機能している。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学動物実験管理体制図、動物実験計画書、審査結果通知書、令和3年度議事概要及びメール審議記録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 福島大学動物実験規程に基づき、適正な委員会活動を実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし</p>

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

<p>1) 評価結果 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、動物実験計画書、審査結果通知書、動物実験計画(変更・追加)承認申請書、動物実験等(終了・中止)報告書、令和3年度議事概要及びメール審議記録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 福島大学動物実験規程に基づき、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正</p>

に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。

概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

多くの改善すべき問題がある。

該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、福島大学遺伝子組換え実験安全管理規程、
福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則、福島大学放射線障害予防規程、
第二種使用等拡散防止措置承認申請書(機関承認実験)、
第二種使用等拡散防止措置承認変更届(機関承認実験)、
遺伝子組換え生物等第二種使用等の終了等報告書、
国立大学法人福島大学化学物質管理規程、
国立大学法人福島大学廃棄物管理規程、
福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ、
福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室(505室)の使用に関する申し合わせ、
生物学実験室の使い方について(環境放射能研究所本棟A104)、
福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル、感染症発生時作業マニュアル

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

各種関係規程等に基づき、安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。

概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

<p>福島大学動物実験規程、飼養保管状況報告書、 福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ、 福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室(505室)の使用に関する申し合わせ、 福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル、感染症発生時作業マニュアル</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 福島大学動物実験規程、福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ及び、福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室(505室)の使用に関する申し合わせに基づき、適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし</p>

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

<p>1) 評価結果 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、飼養保管状況報告書、 福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ、 福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室(505室)の使用に関する申し合わせ</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 福島大学動物実験規程に基づき、飼養保管施設の適正な維持管理が実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし</p>

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

<p>1) 評価結果 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、教育訓練テキスト集、教育訓練実施状況一覧、 動物実験に関する教育訓練受講者名簿、</p>

<p>福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ、 福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室(505室)の使用に関する申し合わせ、 生物学実験室の使い方について(環境放射能研究所本棟A104)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 福島大学動物実験規程に基づき、従事者全員を対象とした教育訓練が適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

<p>1) 評価結果 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、令和2年度動物実験に関する自己点検・評価報告書、 福島大学「研究・産学連携」ホームページ</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 福島大学動物実験規程に基づき、本学ホームページにおいて動物実験に関する事項について情報公開されている。 (http://gakujyutu.net.fukushima-u.ac.jp/004_kenkyukatsudo/004_3_animal/index.html)</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし</p>

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

<p>特になし</p>
